

令和5年度全国学力学習状況調査等の分析

全国学力学習状況調査(6年生で実施)より

全体正答率

		H31	R2	R3	R4	R5
国語	本校	61	新型コロナウイルス感染症 のため未実施	62	69	71
	都	65		68	69	69
	差	▲4		▲6	0	2
算数	本校	70	新型コロナウイルス感染症 のため未実施	68	64	66
	都	70		74	67	67
	差	0		▲6	▲3	▲1

教科担任制 →

R4とR5の正答率を比べると、国語・算数ともに上がった。

問題形式別正答率

選択式の問題の正答率

		H31	R2	R3	R4	R5
国語	本校	73.9	新型コロナウイルス感染症 のため未実施	71.7	76.6	79.2
	都	76.7		75.6	75.3	75.9
	差	▲2.8		▲3.9	1.3	3.3
算数	本校	79.8	新型コロナウイルス感染症 のため未実施	74	53.4	60.7
	都	78.1		80.1	56.7	63.2
	差	1.7		▲6.1	▲3.3	▲2.5

教科担任制 →

短答式の問題の正答率

		H31	R2	R3	R4	R5
国語	本校	45	新型コロナウイルス感染症 のため未実施	64.6	60.7	68.1
	都	51.1		71.3	65.7	66.4
	差	▲6.1		▲6.7	▲5	1.7
算数	本校	77.1	新型コロナウイルス感染症 のため未実施	73.6	75.3	78.5
	都	76.4		79.1	80.6	78
	差	0.7		▲5.5	▲5.3	0.5

教科担任制 →

+6.7

+5.8

教科担任制

記述式の問題の正答率

		H31	R2	R3	R4	R5
国語	本校	50.0		35.7	56.8	46.9
	都	57.2		44.2	53.9	51.4
	差	▲7.2		▲8.5	2.9	▲4.5
算数	本校	48.0		49.4	61.2	49.8
	都	51.5		56.2	62.7	52.4
	差	▲3.5		▲6.8	▲1.5	▲2.4

-7.4

- 3つの形式の中で、短答式の正答率が高かった。
- 記述式の問題に関しては正答率が下がった。特に国語では、大きく下がった。
- 児童質問紙（国1）「解答を文章で書く問題がありました。それらの問題についてどのように解答しましたか」という質問で「すべての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した。」という回答が81.3%であり、児童質問紙（国2）「解答時間は十分でしたか」という質問では、「やや足りなかった」「足りなかった」という回答が48.6%と、都平均より、17.2%高かったことから、解こうとするものの、時間が足りなかったことから正答率が下がったと考えられる。また、記述式の問題の無解答率が東京都平均と比べて高かった。特に国語「資料を読み、運動と食事の両方について分かったことをもとに、自分ができそうなことをまとめて書く」問題では、4.2%高かったことから、時間が足りなかったことと関連がありそうである。